



世界にまたがる開発スタジオから、クオリティの高いゲームタイトルを世に送り続けるユービーアイソフト。日本で発売される彼らのソフトは、内容のレベルの高さもさることながら、実力派キャストによる吹き替えをはじめとする丁寧なローカライズで高い評価を受けている。今回、6ページにわたって紹介するのは、そんな彼らが今秋からワールドワイドで発売を予定している注目のタイトル群。諜報戦から歴史の追体験、ネットワークを駆使する戦いと、題材もジャンルも多彩なユービーアイソフト渾身のラインナップから目が離せない。

世界を相手に 潜入任務を 遂行せよ



TOM CLANCY'S
SPLINTER CELL
BLACKLIST
スプリンターセル ブラックリスト

協力&対戦で自分なりの潜入スタイルを貫き通せ!

本作は、諜報組織「フォース・エシロン」を率いる男、サム・フィッシャーの活躍を描くアクションステルス。ここでは、

サムを操作する「キャンペーン」と並行して、ほかのプレイヤーと協力&対戦が楽しめるオンライン要素について紹介していく。

PS3 ACT 9月5日発売

スプリンターセル ブラックリスト

●ユービーアイソフト
●¥7,770(税込) ●オンライン対応

→ CO-OP

世界中のエージェントと
共同でミッションにあたる

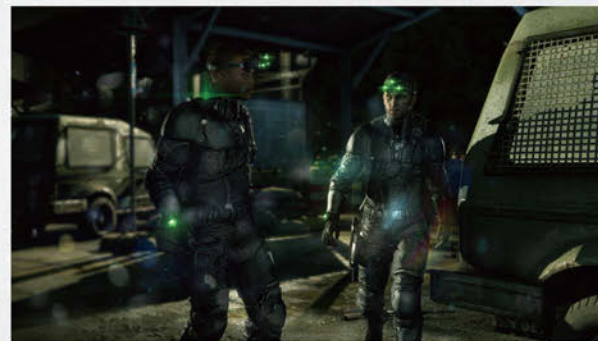
CO-OP (協力) モードは、「4Eミッション」と呼ばれ、主人公のサムに、パートナーのブリッグスを加えた2人で戦う。内容はキャンペーンのサイドストーリー的な位置づけで、クリアすると報酬のほか、主人公たちが追うテロ計画「ブラックリスト」の情報などが得られる。



◀ミッションで獲得したものは、参加者全員に与えられる。最高の結果を出せるよう、お互い協力しあおう。

4Eミッションのバリエーション

- グリムミッション (1~2人)
→敵に発見されないように行動しつつ、すべての目標の達成を目指す。
- チャーリーミッション (1~2人)
→敵の波状攻撃をすべて撃退し、最後に戦場から生きて撤収する。
- コビンミッション (1~2人)
→援軍を呼ばれないように行動しつつ、エリア内の敵を全滅させる。
- ブリッグスミッション (2人専用)
→敵の核兵器密輸作戦を追跡し、事件の核心にせまる。



◀CO-OPモードでも「ステルス」と「アサルト」、「パンサー」の3つのスタイルから行動が評価される。2人がスタイルをあわせるとより高評価となる。

→ VERSUS

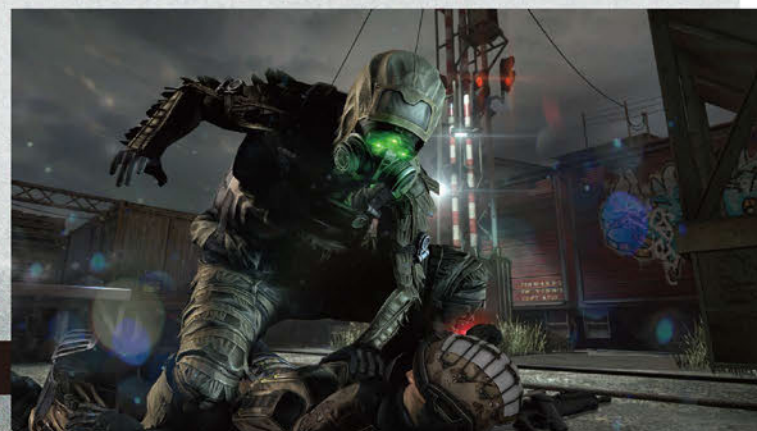
己のテクニックを頼りに
エージェントと腕を競い合う

対戦モードは、最大8人が参加できる。特筆すべきは、「スパイ」と「傭兵」の2タイプからプレイするキャラを選ぶ「スパイVS傭兵」ルール。正反対の能力を持つキャラクターが戦場の支配権を争う、ほかのTPSにあまりない、対戦プレイが楽しめる。



ジャンルの垣根を越えた戦い

スパイは機動性とステルスに優れ、傭兵は防御力と火力が特長。さらに対戦中は、スパイがゲーム本編と同様の客観視点でプレイするのに対し、傭兵は、FPSに近い主観視点で戦うことに。性能に加え、操作性の異なる両者がどんな戦いを繰り広げるのか期待したいところだ。「スパイVS傭兵」には、スパイと傭兵でチーム分けされるルールに加え、両者の混成チームで戦うものも存在する。



◀対戦モードには、もちろんお互いに同じタイプのキャラクターで戦えるルールも存在。ルールには、相手を倒した数を競う「チームデスマッチ」と、目標地点の支配権を奪い合う「アップリンクマッチ」の2つから選択できる。